

各位

上場会社名 株式会社 シーズメン
 代表者 代表取締役社長 青木 雅夫
 (コード番号 3083)
 問合せ先責任者 経営管理部長 保住 光良
 (TEL 03-5623-3781)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年6月27日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,550	25	20	5	633.23
今回修正予想(B)	3,380	△18	△22	△36	△4,559.27
増減額(B-A)	△170	△43	△42	△41	
増減率(%)	△4.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	3,519	147	143	75	9,596.93

平成26年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,850	230	220	75	94.98
今回修正予想(B)	7,680	190	180	50	63.32
増減額(B-A)	△170	△40	△40	△25	
増減率(%)	△2.2	△17.4	△18.2	△33.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	7,336	300	290	114	14,527.35

(注)当社は、平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株といたしました。株式分割を考慮しない前回発表予想の1株当たり当期純利益については、9,498円48銭、今回修正予想の1株当たり当期純利益については、6,332円32銭となります。

修正の理由

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策による景気回復が期待されましたが、個人消費につまましては、高額品等に回復の兆しが見られたものの、消費全般では慎重な購買姿勢が続いており、小売業界は引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。
 このような状況のもと当社は、METHOD事業ではデザイン性を重視した商品や、キャラクター物など若い世代にも対応できる品揃えを進め、流儀圧搾事業ではレディス・小物雑貨等の商品を拡充するなど、顧客層の拡大を図りました。しかしながら、既存顧客の減少を招く結果となり、売上高は前年を下回る推移となりました。これら品揃えの課題につまましては、第1四半期後半より改善に取り組んでおりますが、第2四半期累計期間につまましては、回復するまでには到らず、業績は計画を下回る見込みとなりました。
 通期の計画につまましては、第2四半期累計期間の減額に伴い、修正するものであります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上